

令和5年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和5年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	一般財団法人 盛岡市駐車場公社	所管課	都市計画課
所在地	〒 020 - 0023 盛岡市内丸1-55		
電話番号	(019) 651 - 5019	設立年月日	昭和46年12月11日
代表者	理事長 佐竹 克也 ☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB ☒ 市現職 ☐ その他	
設立目的			
主要事業	① 駐車場の業務運営 ② 駐車場の施設及び設備の維持管理業務 ③ 駐車所の使用料の収納に関する業務 ④ その他目的を達成するために必要な事業		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
☒ ある (アドレス http://www.moriokacityparking.com)
☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(各駐車場の情報(料金体系等))
ホームページ以外での情報提供の方法

3 職員構成

(単位:人)

			常勤			非常勤	合計
				うち市OB	うち市派遣		
役員	理事		0	0	0	5	5
	監事		0	0	0	2	2
	計		0	0	0	7	7
職員	管理職	正職員	0	0	0	0	2
		臨時職員	2	—	—		
	一般職	正職員	2	0	0	0	20
		臨時職員	18	—	—		
	計	正職員	2	0	0	0	22
		臨時職員	20	—	—		
前年度と比較して職員数の増減			増 0	減 0	常勤職員の平均年齢		60.2 歳
常勤職員の給与体系							
☒ 法人独自の給与体系			☐ 市の給与体系を準用		☐ その他()		

4 財政狀況等

資本金 (基本財産)	3,000 千円	本市出資等額	3,000 千円	本市出資等割合	100.0 %
主な出資等者					
① 盛岡市	(出資等割合 100 %)				
②	(出資等割合 %)				
③	(出資等割合 %)				
④	(出資等割合 %)				
⑤	(出資等割合 %)				
令和5年度における当 市の財的関与の状況	補助金	0 千円 (収入全体の %)			
	負担金・交付金	0 千円 (収入全体の %)			
	委託料	0 千円 (収入全体の %)			
	指定管理料	100,281 千円 (収入全体の 54.3 %)			
	貸付金	0 千円 (収入全体の %)			
補助金内訳					
①	(令和5年度予算額 千円)				
②	(令和5年度予算額 千円)				
③	(令和5年度予算額 千円)				
負担金・交付金内訳					
①	(令和5年度予算額 千円)				
②	(令和5年度予算額 千円)				
委託料内訳					
①	(令和5年度予算額 千円)				
②	(令和5年度予算額 千円)				
指定管理料内訳					
① 市営駐車場指定管理料	(令和5年度予算額 100,281 千円)				
②	(令和5年度予算額 千円)				
③	(令和5年度予算額 千円)				
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設がある場合記入)		
		利用料金収入(令和5年度予算額) 千円			
		法人の収入全体の %			

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施 設 の 名 称	岩手公園地下駐車場、マリオス立体駐車場、盛岡駅西口地区駐車場
-----------	--------------------------------

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 利用台数	台	計画			
		実績	273,193	306,594	369,566
② 利用料金	千円	計画	216,461	149,246	176,928
		実績	130,887	146,724	179,856
③		計画			
		実績			
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	総収入	108,151	108,286	108,657
	当期収入(A)	100,556	100,575	101,220
	基本財産運用収入	1	1	1
	会費収入(入会金収入を含む)			
	補助金等収入			664
	うち市からの補助金等(B)			664
	事業収入(C)	100,347	100,347	100,281
	うち自主事業収入			
	うち市からの委託料(D)			
	うち市からの指定管理料(E)	100,347	100,347	100,281
	繰入金収入			
	市からの借入金			
	その他の収入	208	227	274
	前期繰越額	7,595	7,711	7,437
	総支出	100,440	100,849	101,603
	当期支出	100,440	100,849	101,603
	人件費	51,902	51,895	52,557
	事業費(人件費除く)	46,079	46,476	46,444
	管理費(人件費除く)	2,459	2,478	2,602
	資産取得支出			
	繰入金支出			
	その他の支出			

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	当期収支差額	116	-274	-383
	次期繰越収支差額	7,711	7,437	7,054
正味財産 の 状況	経常収益(F)	100,556	100,575	101,218
	経常費用	100,440	100,849	101,603
	当期経常増減額	116	-274	-385
	経常外収益			
	経常外損益			
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	21,591	19,948	19,567
	うち固定資産	3,000	3,000	3,000
	うち流動資産(H)	18,591	16,948	16,567
	負債	10,887	9,519	9,522
	うち固定負債			
	うち流動負債(I)	10,887	9,519	9,522
	正味財産(J)	10,704	10,429	10,044
	うち当期正味財産増減額	116	-274	-385
財務指標	流動比率(H/I)	170.7	178.0	173.9
	自己資本比率(J/G)	49.5	52.2	51.3
	職員一人当たり収益高(F/(K+ 当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	4,570.7	4,571.6	4,600.8
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/O)	0.0	0.0	0.6
		100.0	100.0	100.0
組織の状況	常勤役員数(K)			
	うち本市OB			
	うち本市派遣職員			
	職員総数(L)	22	22	22
	うち常勤職員数	20	20	20
	うち本市OB			
	うち本市派遣職員			
	うち管理職員数	2	2	2
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)			
	管理職員比率	9.1	9.1	9.1
事業指標	職員新規採用数			
	うち常勤職員数			
	① 総駐車台数	273,193	306,594	369,566
	②			
	③			
	④			

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額			664
	① 指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金			664
	②			
	③			
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	100,347	100,347	100,281
	① 岩手公園地下駐車場	33,949	33,949	33,949
	② マリオス・西口地区駐車場	66,398	66,398	66,332
	③			
	貸付金額			
	損失補償額			
	債務保証額			
令和4年度決算の概要				
3施設の令和4年度の指定管理料と指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金を合わせた額は 100,945千円、経常的運営費 101,603千円となっており、前年度の経常的運営費100,849千円と比較し 754千円の増額となっている。増額の主なものは光熱水費である。				
3施設の利用台数は 369,566台で、前年度の 306,594台と比較して 62,972台、20.5%の増となった。利用料金収入は 179,856千円で、前年度の 146,724千円と比較して33,132千円、22.6%の増となった。				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、B:概ね良好、C:改善を要する、D:大いに改善を要する
(コメント) 指定管理料の範囲内で適正に管理運営がなされ、特に修繕については毎年積極的に実施いただいている。令和4年度は令和2年度及び令和3年度と比較し、総駐車台数・総駐車料金ともに回復傾向にあるため、引き続きサービス向上に努めながら管理運営願いたい。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和3年度決算において黒字である。		○
2	令和4年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和4年度決算において減価償却前黒字である。	○	
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」